

# 北辻良央の70年代 YOSHIHISA KITATSUJI 70's works

I - 前期 “反復から記憶へ”

9月5日(水) — 10月13日(土)

II - 後期 “記憶からオブジェ彫刻へ”

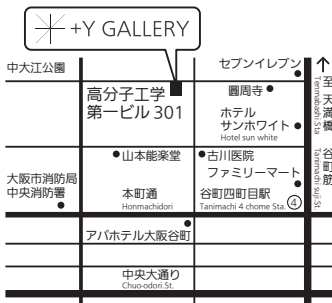
10月17日(水) — 11月24日(土)

営業時間 | 水 — 土 12:00 — 18:00 日・祝休

※月火は予約制（お手数ですが前週までにご連絡くださいませ。） ▶ [info@plus-y-gallery.com](mailto:info@plus-y-gallery.com)

※本展より上記の通り営業時間が変わります。

北辻良央 KITATSUJI Yoshihisa 1948 大阪府生まれ。1972 多摩美術大学デザイン科卒業。1994 文化庁派遣在外研究員としてイタリアに滞在。  
【主な展覧会(2000前後～)】1998 個展「La Fenice nella Fenice」Art Gallery LAFENICE (大阪)、2000 個展「北辻良央 - 客人の庭」国立国際美術館 (大阪)、  
2004 「再考 近代日本の絵画 - 美意識の形成と展開」東京藝術大学大学美術館 / 東京都現代美術館、2004-05 「痕跡 - 戦後美術における身体と思考」京都国立近代美術館、東京都近代美術館、2008 「写真の美術」大阪市立近代美術館 (仮称) 心齋橋展示室、2012-13 「日本の70年代 1968-1982」埼玉県立近代美術館、広島市現代美術館、2014 「ノスタルジー & ファンタジー 現代美術の想像力とその源泉」国立国際美術館 (大阪)、「1974 戦後日本美術の転換点」群馬県立近代美術館、2015 「仮想コレクターの小部屋」+Y Gallery (大阪)、2016 「男女群島・女島編」+Y Gallery (大阪)、「70's 展 - 情熱と理知」+Y Gallery (大阪)、2017 「北辻良央 全版画Ⅰ」「北辻良央 全版画Ⅱ」「北辻良央 全版画Ⅲ」+Y Gallery



■地下鉄谷町線 谷町四丁目④出口 北西へ徒歩3分  
Tanimachi Line, Tanimachi 4-chome Station, Exit ④

トレーシングペーパー、原稿用紙、事務用紙、鉛筆、インク、写真、ゼロックスコピー、青焼き…それらは、北辻が70年代の作品に使っていた主な素材、手法です。その時代、北辻は前述の限られた慣らしやかな材料を使って、実務的システムの中で自ら限定した行為を反復し作品化していました。これらの作品群は、行為、反復などの要素に加えて、時間や、場所の移動、記憶など、その後の作品を構成するいくつかの要素を内包していました。その反復の痕跡を俯瞰したとき、いつの時代でも避けて通れない美術における「個」のあり様を炙り出してしていることに気が付かされます。

9月5日からの前期では70年代前期作品群から、“反復から記憶につながる作品”を。続く10月17日からの後期では“記憶から80年代のオブジェ彫刻”へとつながる流れを展示いたします。どうぞ高覧くださいませ。

+Y GALLERY

〒540-0024 大阪市中央区南新町 1-3-11-301 (高分子工学第一ビル3階)  
Tel : 06-4792-0011 [info@plus-y-gallery.com](mailto:info@plus-y-gallery.com)  
[www.plus-y-gallery.com](http://www.plus-y-gallery.com)

